



創造・感謝・勤労

飛 幡 中

2020年度

北九州市立飛幡中学校 学校通信

令和2年 5月25日 No. 1

発行責任者 校長 池 浩幸

学校所在地 戸畑区小芝一丁目8番20号

TEL093-882-3652 FAX 882-3618

【 令和2年度 前期として何とかスタートしました・・・ 】

もう2か月半前にもなりますが、4月6日(月)の着任式で新しい先生方をお迎えし、新鮮な気持ちで令和2年度の始業式を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響で、見通しの立たない臨時休校が続く中、何よりも感心したのは、新2・3年生の立派な態度。「微動だにせず」と表現できるほど全員が正面を向き、しっかりと話を聞いていました。こんな時だからこそ、何気ない日常があることに感謝の心を持ち、より一層の成長が期待できると感じました。

さて、本日25日(月)、ようやく学校再開となりました。が、まだ安全宣言が出たわけでもありません。様々な規制、感染拡大防止の対応の中で、学校も新しい生活様式に変更していかねばなりません。授業のそのものの受け方ひとつから、休み時間の過ごし方やトイレの行き方まで、「密」にならないよう常に配慮を要します。これまでの何気ない学校生活から変わらなくてはなりません。苦しいこともあるでしょうが、将来の自分自身や友だち、そしてお互いの家族、学校を守るための策です。ご理解とご協力をお願いします。

【 入学手続きの日 】

4月8日(水)には入学手続き(入学式)が行われ、さらに新しい出会いがありました。

3月に小学校を卒業したばかりですが、中学校の標準服に身を包んだその姿は、少し遅く成長したようにも感じました。少しの不安と大きな希望とで満ち溢れた新1年生158名を加えて、総勢418名で令和2年度を本格的にスタートすることとなりました。

【 保護者の皆様へ 】

例年にない、様々な規制の中での新学期スタートとなりました。3月からの臨時休校を含めて、2ヶ月半の間、学校生活や部活動が止まっていた。ようやく学校再開となりますが、急な生活リズムの変化で体調不良を訴える子どもも少なくありません。毎日の検温も含めて、引き続きお子様の健康管理をお願いします。

また、すでに報道や学校メール「いっせいくん」でお知らせしましたように、北九州市として今年度に限り、前期・後期の2学期制となります。夏季及び冬季休業期間の短縮も予定され、学校行事の大幅な自粛も検討されています。例年にはない学校生活となりますが、子どもたちの安全を第一に考えようでの様々な対応です。何とぞ、ご理解ご協力をお願いいたします

さて、4月1日付の人事異動により、14名の職員が転出し、14名の職員が着任しました。職員総勢30名で今年度も飛幡中の良き伝統をしっかりと受け継いでいきたいと思ひます。新しい飛幡中の生活に一日も早く慣れ、生徒のために、職員一丸となって学校運営に携わっていきたく願う、「チーム飛幡」としてやる気ある職員集団です。宜しくお願ひいたします。

4月1日付で飛幡中に赴任された先生方の紹介

(前任校等は省略)



個人情報保護のため一部削除しています。

和を以て

戦争、天変地異、疫病の流行。社会を襲う未曾有の危機は、きまって不意に訪れる。そして人々は不安と恐怖から理性を失い、狂奔した行動に走る。

必需品の買い占めに走ったり、他国民を非難したり、人として見苦しい振舞いをしてしまふ。恐ろしいのは移ろいやすい人の心。平時であれば自制心を保つところが、非常時となるとたががゆるみ利己的になる。おのずと下品になっていく。

国民の品格が問われるのは平時よりもむしろ、こうした苦難の時なのではないだろうか。元来、日本人の素晴らしさは和を貴ぶところにある。だからこそ、秩序を守りながら衆知を集め、危機を打開することができる。

それは数多くの被災地でも、私より公のことを優先し、他人への思いやりを忘れない国民の行動ひとつひとつに、存分に発揮されていたといえよう。

和の伝統精神を以て、これまで通り節度を失わず、世界の模範となる国民でありたい。競い合うより、一つになって協力し合うべき時代にきている。

その魁として日本人は成熟した大人の国民でありたい。(PHPより)